

学校評価だより

令和4年2月25日

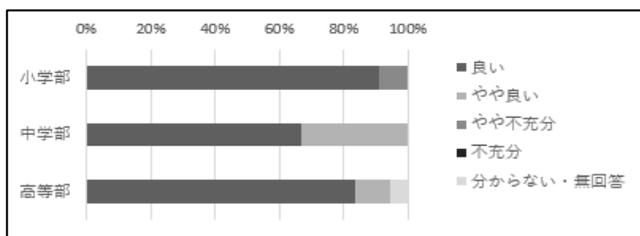
福島県立猪苗代支援学校

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症がまん延する中、日頃より感染予防対策や密接な連携をしていただきありがとうございます。

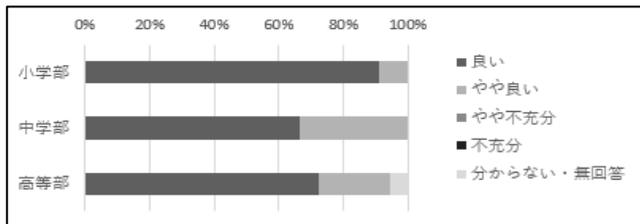
さて、今年度も学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。アンケートに回答いただいた結果は、以下のとおりです。どうぞお気付きのことがあれば、遠慮なく学校にお伝えくださるようお願いいたします。

I 令和3年度 学校評価保護者アンケートの結果

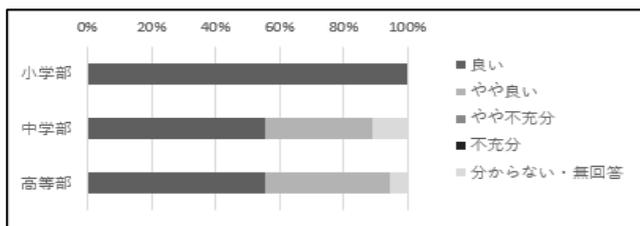
1 お子さんは、毎日、楽しく学校へ行っていますか。



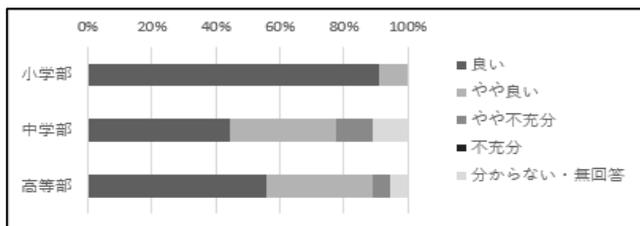
2 学校は、児童生徒が自分からあいさつできる力を育てていると思われませんか。



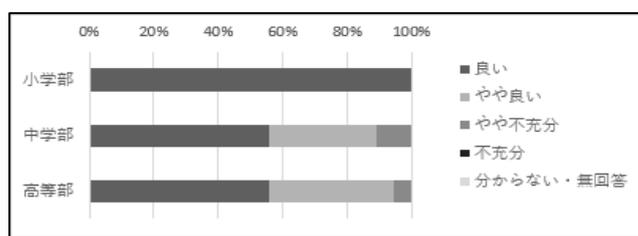
3 学校は、児童生徒が夢中になれることを探究できる力を育てていると思われませんか。



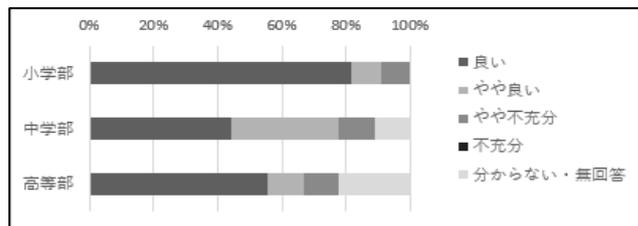
4 学校は、児童生徒が自分の思いや考えを様々な場面で伝える力を育てていると思われませんか。



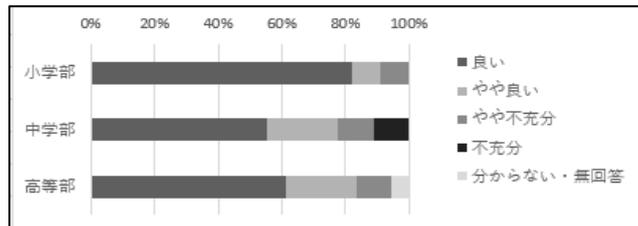
5 学校は、児童生徒の学びを適切に計画し、評価していると思われませんか。



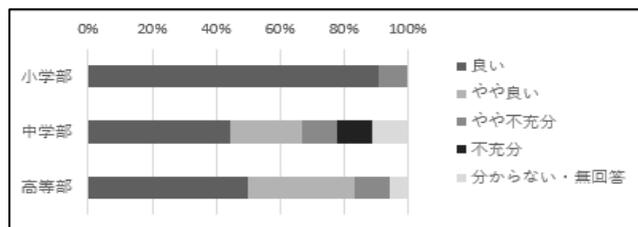
6 学校は、授業においてICT（パソコン・タブレット端末等）を活用し、効果的に学びを進めていると思われませんか。



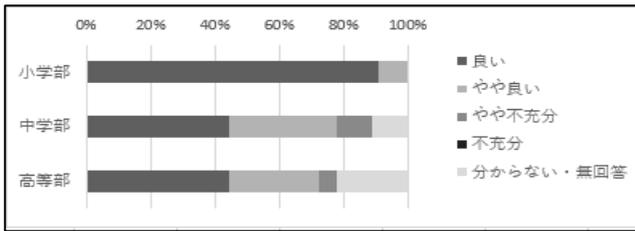
7 学校は、社会自立に向けて公共交通機関の利用を進めるとともに、マナーアップを目指した態度を育てていると思われませんか。



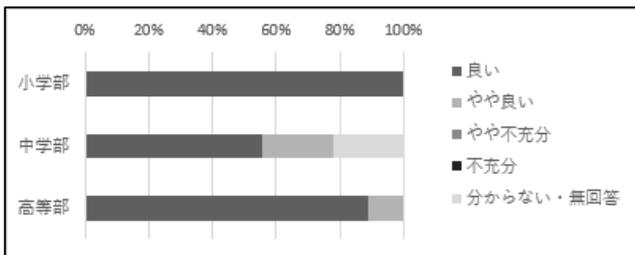
8 学校は、児童生徒が早期から進路について考える学習の機会を設けることができていると思われませんか。



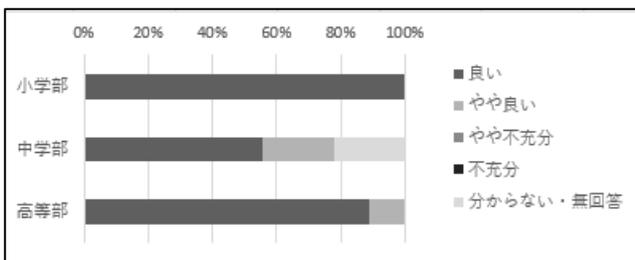
9 学校は、「自分手帳」を活用して、児童生徒の生活習慣の改善と健康づくりに取り組んでいると思われますか。



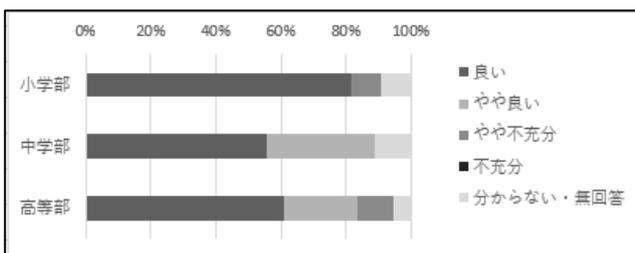
10 学校は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して実施していると思われますか。



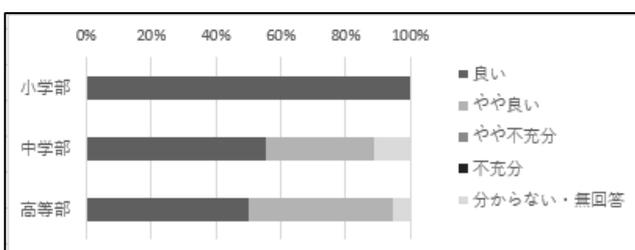
11 学校は、児童生徒に「分かった。できた。」を実感できる授業の工夫を行っていると思われますか。



12 学校は、地域の方々の理解と協力を得て教育環境を整え、児童生徒の学習活動の充実につなげていると思われますか。



13 学校は、児童生徒、保護者のニーズに応じて、保護者の方同士が情報交換をし合える「はあとふるタイム」や教育相談を行っていると思われますか。



アンケートの中でいただいたご意見

2 <自分からあいさつできる力の育成>

- 校長から声をかけていただいてそう思いますが、子供が難しいようです。(中)

6 <ICTの活用>

- 本人からの話を聞くことができないので、後からの学校報告だけでは評価できませんでした。(高)

7 <公共交通機関の活用とマナーアップした態度の育成>

- コロナの影響もあり、タクシー移動が多いので難しいと思います。(小)
- コロナの影響による移動の減少。(高)
- 公共交通機関の利用を増やしてほしい(体験を増やす)。(小中高)

8 <早期から進路について考える学習の機会の設定>

- 中学部に向けてもっと実習体験を増やしても良いのではないのでしょうか。(小)
- 学校全体を思うと1人1人に対応し切れていないと思いました。(高)

9 <自分手帳の活用及び生活習慣の改善と健康作り>

- 始まったばかりで、生かされているかは分からない。(高)

11 <「分かった。できた。」を実感できる授業の工夫>

- 分かったとは言っていますが、本当に分かっているのかと思うときがあります。(小)

12 <地域の方々の理解と協力を得て、教育環境の整備>

- なかなか理解してもらうのは難しいと思います。(小)
- まだまだ理解、協力が難しいと思います。(高)

13 <ニーズに応じた「はあとふるタイム」や教育相談の実施>

- もっと多くの保護者の方が情報交換できるようになればと思います。話をしたいと思っています方はもっといらっしやると思います。(高)

<全体>

- 細かい支援ありがとうございます。息子に寄り添って学習している先生方に感謝します。校長先生はじめ支援学校に入学させて大正解だと思っています。(小)
- 第一印象はとても活気のある学校でした。校長先生の挨拶も清々しく好印象で学校の雰囲気が伝わります。休み時間の過ごし方を見ても先生方が真剣に児童に向き合っており、これが本来の学校の姿だと改めて感じました、子供達も先生方を信頼し心を開いているのが見て取れますし、先生も信頼でき、子供達も思いやりのあるよい子で素晴らしいと思います。行事等も子供、親から見ても魅力的です。(小)
- コロナによる制限がある中、可能な形で行事を行っていただきありがとうございます。毎日楽しく学校に通っています。(中)

アンケートの結果やたくさんのご意見を参考に令和4年度の取り組みに生かしていきます。

ありがとう
ございました



II アンケート結果を受けて次年度に取り組むこと

アンケートでは、全体として『良い』、『やや良い』の回答が多くよせられました。このことから、保護者の多くの方が、「よく取り組んでいる。」と評価していただいていることがわかります。

同時に、「やや不十分」「不十分」と回答されたことについては、学校に対するご要望ととらえ、次の2つのことを次年度の課題とし、改善に向けて取り組みます。

課題となったこと

① 公共交通機関の利用

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大もあり、外に出る機会が限られたところはあるが、利用する機会があまりありませんでした。保護者も児童生徒の将来の生活のために必要であると考えているようです。

② ICTの活用

今年度、授業の中においてはICTを活用して授業をしている場面が多く見られるようになりましたが、活用の仕方がまだ限定的で、保護者には活用している姿が見えづらかったようです。

改善に向けて取り組むこと

- 学部行事や校外学習などにおいて、難関指導計画の中に公共交通機関の利用を設定します。
- 公共交通機関の利用について、取り組みをホームページ等で発信します。
- 公共交通機関だけでなく、公共施設の利用もしていきます。
- 授業が分かるための手段として積極的にICTを活用していきます。
- ICTに関する教員の研修の場を設けます。
- 学校だより、学級通信、保護者会等でICT活用の用途・場面・成果を伝えていきます。

Ⅲ 学校評議員の方々の評価

本校では、学校の運営や教育活動の改善を進めるために、次の方々に学校評議員をお願いし、学校参観をしていただいたり、学校の取り組みについて知っていただいたりして様々なご意見をいただきました。

遠藤 光昭さん	猪苗代町心身障がい児(者)手をつなぐ親の会会長
星 恵子さん	猪苗代町人権擁護委員
田崎 吾 さん	福島県ばんだい荘あおば兼わかば園長
鈴木 宣夫さん	株式会社オートライト代表取締役
高橋 由起さん	PTA会長

学校評議員会を、5月、11月、2月の年3回実施することとしていましたが、5月、2月は新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から書面開催としました。評議員の方々から、次のような意見をいただきました。



本校の良いところや改善が必要なところ

○良いところ、●改善が必要なところ

7 <公共交通機関の活用とマナーアップした態度の育成>

● 継続的な計画をお願いします。

12 <地域の方々の理解と協力を得て、教育環境の整備>

○ 交流活動は続けて行ってほしいです。

<全体>

○ 個々の能力を引き出していると思います。特に美術が良いと思います。

○ 総合的に見て児童生徒に対し積極的に対応しており、学校運営についても良い方向に進んでいるものと思われます。今後の指導に期待しております。

● 進路についての将来像の取り組み内容がもう少し説明されると理解されやすかった。

● 保護者間の連携体制を学校側からも推進してもらえると卒業後の連携にもなるのではないかと思われる。親としての意識が高まるよう、交流・相談ができる場を提供してもらえると安心にもつながるのではないか。

